

平成 28 年度 J A 全農杯チビリンピック 2016  
小学生 8 人制サッカー大会 甲府地区予選要項

1 開催日

平成 28 年 10 月 22 日（土）小瀬補助競技場

平成 28 年 10 月 29 日（土）小瀬球技場

2 参加資格

- ① 5 年生以下であること。
- ② スポーツ傷害保険に加入済みの選手であること
- ③ エントリー締め切り 8 月 26 日（金）とする。
- ④ 抽選は参加チーム確定後に実施する。

3 大会規則

- ①（公財）日本サッカー協会 8 人制サッカー競技規則による。（但し、以下の項目については地区予選用として特別に規定する。）また、地区予選及び県大会に限り選手証の提示は不要とする。
- ② 競技者の数は 8 人（内 1 人はゴールキーパー）。選手登録は 18 名、試合登録は 16 名（交代要員はビブス着用）とし、第 1 ペリオドと第 2 ペリオドで選手を総入れ替えとする。第 3 ペリオドのみ交代自由とする。ただし、同一選手の出場は最大で 2 ペリオドまでとし、3 ペリオド全てに出場することは不可とする。延長戦については、前後半で同一選手の出場を可とする。また、「自由な交代」を適用する。
- ③ ゴールキーパーの負傷により、フィールドプレーヤーが交替した場合のユニフォームはビブス着用でも可とする。
- ④ ベンチ入り指導者は 3 名までとし、試合中の指示は一人（特定ではないが）が立って行う。
- ⑤ ベンチサイドは組み合わせ表の番号の小さいチームがピッチに向かって左側とする。
- ⑥ 警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
- ⑦ 退場処分を受けた選手は、次の 1 試合に出場できず、当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に 8 人でプレーする。
- ⑧ 責任ある態度で行動しないチーム役員があった場合、主審は役員をフィールド及びその周辺から立ち退かすことができる。
- ⑨ シューズは固定式ポイントとし、すね当てを着用すること。
- ⑩ 全試合メンバー表を提出する。（試合開始 30 分前）

#### 4 試合方法

- ① 2ブロック（3～4チーム）で予選リーグを行い、各ブロック1・2位の4チームが決勝リーグへ進む。決勝リーグにおいて1位・2位の2チームが山梨県大会の出場権を得る。
- ②シードは採用しないが、予選リーグが参加7チームでのグループ分けとなるため、U-11リーグ所グループを参考に順位付けをし、抽選をおこなう。順位付け、Aブロック（1、4、5、7）Bブロック（2、3、7）
- ③試合時間は12分—12分—5分—12分（第1・第2ピリオド間は、選手の総入れ替えに要する時間のみ）第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分が過ぎたところでサイドチェンジする。タイミングは審判に委ねることとする。決勝トーナメントで同点の場合は3分2回の延長戦を行い、決しない場合は出場中の3選手によるPK方式で決する。
- ④リーグ戦での順位の決定は、(1)勝ち点(2)得失点(3)総得点(4)直接対戦(5)抽選の順による。
- ⑤審判は主審1名と予備審判1名の2名とする。予備審判は記録・交代替理・時計を担当する。予選リーグにおいては審判割り当てにより各チーム帯同審判員で行う。決勝トーナメントは審判部が担当する。（ただし、予備審判をチームが担当する場合もある。）
- ⑥選手の交代は、主審・予備審判の承認を得る必要はなく、ボールがインプレー中、アウトオブプレーにかかわらず行うことができる。（交代票は使用せずビブスで代用）交代して退く選手は交代ゾーンからフィールド外に出る。また、交代選手は交代ゾーンからフィールドに入る。
- ⑦ピッチサイズは縦68m、横50mを推奨する。その他のサイズは11人制と同じとする。

#### 5. その他

- ①会場設営に参加チームより各2名の出労をお願いします。
- ②参加チーム数により試合方法が変更となる場合があります。
- ③会場責任者について、1日目予選リーグについては参加チーム中から甲府4種会場責任チーム順番表により担当する。決勝リーグについては甲府4種役員事業運営部が担当する。